

科目名

地学研究

普通科選択

3年次・1単位

目標 地学基礎の発展的な内容を中心に学習を進め、地球や地球を取り巻く環境についての基本的な概念や原理・法則について、身近な自然現象との関連を図りながら学習する。地学的な探究活動を通して、科学的な見方や考え方を身につける。

位置づけ 日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、地学的に探究する能力と態度を身につける。地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につける。大学入試共通テスト「地学基礎」に必要とされる知識や思考力を身につける。

■使用する教材

- ・教科書 ・問題集 ・地学図表
- ・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・固体地球とその変動【4月】
- ・移り変わる地球【5月】
- ・大気と海洋【6月】
- ・宇宙の構成【7～8月】
- ・自然との共生【8～9月】
- ・応用地学探究【10月～12月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

各単元について地学基礎の発展的な内容を中心に進める。地学基礎の学習内容を復習したうえで授業に参加し、2年次のノートを持参すること。問題演習は、主に家庭学習のなかで取り組む。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 地球や地球を取り巻く環境に関する観察、実験の基本操作を習得し、基本的な概念や原理・法則を整理し、それらを活用して自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	自然現象について科学的な見方・考え方でとらえ、日常生活や社会との関連を図りながら問題を見出すことができる。それらの問題に対して科学的に探究し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境について関心を持ち、科学的に探究しようとするとともに、問題や解決すべき課題を見出している。
	B 地球や地球を取り巻く環境に関する観察、実験の基本操作を習得している。基本的な概念や原理・法則を整理し、自然の現象を科学的に理解している。	自然現象について科学的な見方・考え方でとらえ、日常生活や社会との関連を見出すことができる。地球や地球を取り巻く環境について科学的に探究し、的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境について関心を持ち、科学的に探究しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、単元テスト、小テスト、課題の提出内容	定期考査、単元テスト、小テスト、授業中の発言内容	授業や探究活動への参加態度 課題の提出状況

単元テスト		実施予定
1	固体地球とその変動	6月
	移り変わる地球	
	大気と海洋	
2	宇宙の構成	9月
	自然との共生	
3	応用地学探究	11月